

# MITSUBISHI

注) 本品はエコオート専用です。  
フルオートには使用できません。

## 三菱エコオート電気温水器用100Vトランス

形名  
**BL-166CF**

### 工事説明書 販売店・工事店さま用

本品は、三菱電気温水器SRT-66CFシリーズを深夜電力で使用する際、制御用の屋間電源を100Vで行なうための専用トランスセットで、次の形名に適用できます。

通用形名	SRT-3766CF-BL	SRT-4666CF-BL	SRT-4666CFM-BL
	SRT-3766CFU-BL	SRT-4666CFU-BL	SRT-5566CFU-BL

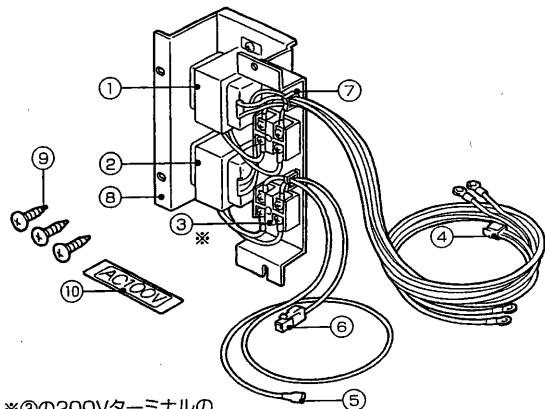
### 1.工事をされる方へ

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい工事が必要です。工事の前にこの説明書を必ずお読みください。

#### ⚠ 警告

- 工事は、電気設備基準および内線規定に基づいて必ず指定工事業者が行なってください。間違った工事は、事故や故障の原因になります。
- 工事部品は必ず同梱部品をご使用ください。
- 本品は、三菱電気温水器SRT-66CFシリーズ専用のトランスセットです。それ以外の目的に転用しないでください。

### 2.部品構成一覧

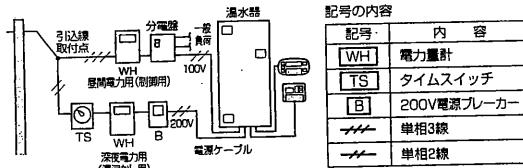


\*③の200Vターミナルの  
絶縁テープは剥がさない  
でください。

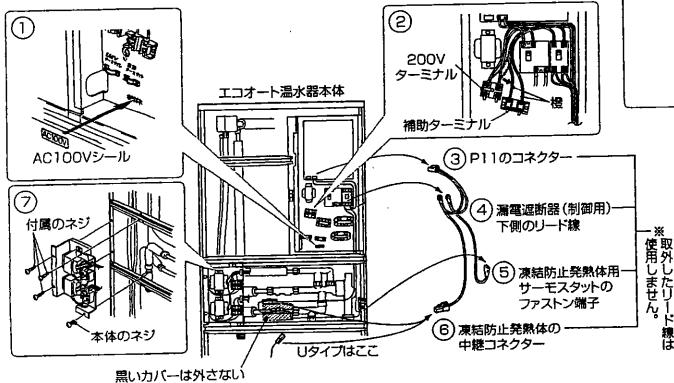
部品名	数量
① 昇圧トランス(制御用)	1
② 昇圧トランス(凍結防止発熱体用)	1
③ 200Vターミナル	2
④ リード線A	1
⑤ リード線B	1
⑥ リード線C	1
⑦ ケーブルクリップ	2
⑧ 支持板	1
⑨ タッピングネジ	3
⑩ AC100Vシール	1

### 3.取付・接続工事

- 工事の際は、板金部品の端面だけがをしないよう十分注意してください。
- 取付・接続工事は配管工事(給水・給湯用絶縁パイプ)終了後に行なってください。
- 引込口から温水器までの回路は下図の通りです。



- 付属の「AC100Vシール」を温水器本体コントローラー部の黒文字「200V」を覆うように、貼り付ける
- 200Vターミナルのリード線(橙)2本を外し、補助ターミナルに接続する
- 制御基板のP11のコネクターを外す
- 漏電遮断器(制御用)の下側のリード線2箇所を外す
- 凍結防止発熱体用サーモスタットのファストン端子を外す
- 凍結防止発熱体の中継コネクターを外す
- 温水器本体のネジ1箇所を外してBL-166CFを取り付け、付属のネジ3本と本体のネジ1本で温水器本体にしっかりと固定する



- BL-166CFの上側リード線6本を温水器本体のコントローラー部横穴に通す
- 横穴に通したリード線のコネクター(青と白リード線)を制御基板のP11に接続する
- 同じく横穴に通した丸端子リード線の青と茶をペアにして、漏電遮断器(制御用)の下側2箇所に接続し、配線経路のクランバーでリード線をしっかりと固定する
- BL-166CFの下側リード線のファストン端子(橙リード線)を凍結防止発熱体用サーモスタットに接続する
- 同じく下側リード線のコネクター(橙リード線)を凍結防止発熱体の中継コネクターに接続する
- 制御用(屋間電力用)電源ケーブル(100V)を、温水器本体下側の電源ケーブル口から通して補助ターミナルに接続し、ケーブル押え板で固定する
- 湯沸かし用(深夜電力用)電源ケーブル(200V)を、温水器本体下側の電源ケーブル口から通して200Vターミナルに接続し、ケーブル押え板で固定する

